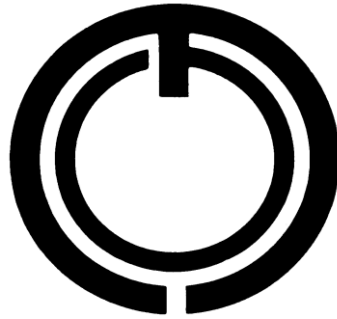


町 章



「下」の文字をデザイン化し、外円は下諏、内円は訪を象形し、あわせて円で「和」を表現しています。

昭和23年3月22日制定

下 諏 訪 町 民 憲 章

下諏訪町は

美しい高原と湖に囲まれ、天恵の温泉と古きよき伝統文化をもつまちです。

わたくしたちは、このふるさとを愛し育んできた先人の努力を学び、地球的視野にたって、さらによりよいまちづくりをめざし、ここに町民憲章をかかげます。

わたくしたちは

自然やもののいのちを大切に、美しく豊かなまちをつくります。

進んで教養を深め、かおり高い文化を創造するまちをつくります。

心身をきたえ、たくましく明るい健康なまちをつくります。

仕事に誇りを持ち、産業の栄える活力あるまちをつくります。

思いやりの心を持ち、うるおいと安らぎのある住みよいまちをつくります。

平成5年1月1日制定

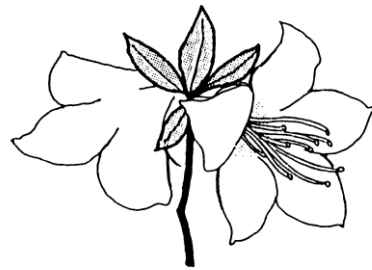
下諏訪町のキャッチフレーズ

中山道と甲州街道が出会う 大社といで湯の宿場まら

町の木 さくら



町の花 つつじ



下諏訪町の歌

笠原博夫 作詞
堀内智司 作曲

一 平和なる紺碧の空

みずうみも なぎてすがしく
産業に励む人らの
汗実り さちはあまねし

楽園の町 下諏訪
わが下諏訪よ

二 歴代の文化花咲き

そのもとに みんなひとしく
とこしえに 栄ゆる郷土
越えきたる 道はどうとし
伝統の町 下諏訪

わが下諏訪よ

三 諏訪大社にぎわうところ

豊かなる いでゆしたしく
鷲ヶ峰に 七島八島
観光の歌は名高し
躍進の町 下諏訪
わが下諏訪よ